

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	学芸大学駅前第二教室		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日 ~ 2025年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	75	(回答者数) 59
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日 ~ 2025年 2月 28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 15日		

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別で療育を行い、各児童にあわせた取り組みを行っている	支援プログラムに沿った内容の支援を行っている	月1回、ケース会議を行い、各児童にあわせた、良好な療育内容の研究をする
2	児童のことを十分に理解して、特性に応じた専門性のある支援を行っている	児童の特性を保護者と熟知し、それに沿った支援計画書を作成している	支援内容の見直しなど、常に保護者と行う
3	家族支援で、児童の親子関係や家庭、学校生活を安定、充実させる	フィードバックの時間に保護者からの相談を受けている	児童=保護者=学校の関係を充実させる

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動支援、保護者同士の交流の必要性	個別教室なので保護者同士（同時間枠に来室）の交流があまりない	教室内にサークルパンフレットなどを掲示する
2			
3			